



新しく入園されたお友だちは、少しずつ幼稚園に慣れてきたでしょうか？もちろん、まだ緊張で固まりながら登園する子も、生活リズムなんてお構いなしに楽しいことだけを求めて登園早々遊び出す子もいますね。まるごと自分を受け止めてくれる保育者を見付けたり、面白そうな遊具や遊び場を見付けたりしながら、安心し、表情が柔らかくなる時間が増えてきました😊そして、進級したお友だちは張り切っていた肩の力が徐々に抜けてきて、自分の好きな遊びをのびのびと楽しむ姿が増え、賑やかになってきました！また、もう慣れ親しんだ友だち同士言いたいことを伝え合い、早速互いに揉まれながら人間関係を構築してさらに関係を深めているところです💡

時に暑すぎるほどの日差しを感じる日もありましたが、春の穏やかな気候は子どもたちの身も心も開放的にしてくれます。時間に追われず自分の好きな遊びを存分に楽しめる環境が、子どもたちの意欲を掻き立て、目を輝かせながら自らの手で触れてみようとする姿へと導いてくれるのだと感じる4月でした🌸

●●●●●●●●●● **それでは、詳しく子どもたちの様子を見ていきましょう♪** ●●●●●●●●●●

「不安と混乱」を抱えたちゅうりっぷさん、どの子も愛おしいほど混乱の中で頑張っている姿が見られています！！入園式を終えた直後から、「もうようちえんはいい…」と呟いていたお子さんが多かったと伺いました😅それもそのはずですね、ママやパパと離れてあんなに大人数に囲まれる機会は不安で、緊張で、混乱します。とても正直な思いをお家でこぼしていたのだなあ～と感じます。

いよいよ始まった園生活。ママが居ない方が張り切れる！かのような入園マジックにかかっていた子や、先生たちに笑顔を振り撒き体が弾んで登園する子、はたまた、お着換え？お仕度？なんのこと？といった風に、園に到着するなり、ピューっと大人の手を離れて遊び出す子もいます！そしてもちろん、ママやパパの手をギュッと離さずに想いを表現している子もいました。みんな、大好きなママと離れて新しい環境にしっかりと踏み出したのですから、立派ですね！それでも内面には、幼稚園という“ママが居ない世界”への「不安」と、ご家庭とは全く違う“知らないことだらけの環境”への「混乱」を抱えていて、その様子はどれも、3歳児、入園直後に当然見られる姿です💖幼稚園では、自分のことを自分でしなくてはいけない、という意識はまだまだ持てません。ママと一緒にいたらできることも、一人で取り組むには思うようにいかなかったり、慎重になってしまったりする子もたくさんいます。特に、コロナ禍において、集団生活や同年代の子とも出会う機会を作るのは難しかった未就園時代。ようやく、幼稚園の中で他者と出会うことになったご家庭もたくさんあるかと思います。もう既に、自分の好きな遊びを求める度に周りにお友だちがいることに気付き、3歳児なりにドキドキしたり、気になったり…集団生活を通して、その面白さや時に大変さを、実体験しているちゅうりっぷさんです。なんだかお家とは違うけど、楽しいこともあるみたい♪と少しずつ感じてくれている表情を嬉しく思います。

どうぞ、お母様方。子どもたちなりに踏み出した初めの一步を見守って下さいね。そして温かい認めの言葉をかけてあげてください。まだまだ保護者様も心配の尽きない時期だと思います。ただ、十分に親子の愛着関係が備わっている子どもたちだからこそ、ママ以外の大人にも頼り、甘え、少しずつ安定していくことができるのです。この大きな一歩が自立、そして社会への始まりです！幼稚園のルール、お友だちの気持ち…園で知ってほしいことはたくさんありますが、これからの3年間で様々な経験に出会い力を付けてくれます。今の子どもの姿を、じっくり見つめていきましょう！

●●●●●●●●●● **張り切っているのが、さくらさんとゆりさんです！** ●●●●●●●●●●

ひとつ学年が大きくなる…ということは、子どもたちにとって特別で、とっても嬉しく誇らしいことですよ！先週までは、うっかり前のクラスの靴箱を使おうとしたり、登園後に思わず前のお部屋の方に走り出したり、微笑ましい姿が見られて、恥ずかしそうに笑い合っていました♪

それでも、小さなちゅうりっぷさんに興味津々で、気付けば慣れ親しんだちゅうりっぷの部屋で一緒に遊んでいるさくらさん。またホールや園庭で出会う度にお世話しようと、温かい視線を送ってくれるゆりさん。今年の今頃を思うと、経験値による自信を感じ、お兄さんお姉さんらしくなった姿に感心してしまいます。それでも、自分たちも始まったばかりの新年度に、実はドキドキしていたり落ち着かなかったりして、時に不安げな表情を見せたり、新しい担任たちを試すかのように甘えてみたりしています。でもきっと、昨年よりも少し早く新しい環境に慣れてくるでしょう。そんな願いを持って、職員一同保育に臨んでおります。きっと自分らしさを出すようになり、トラブルもあるでしょう。その際は、自分の思いを伝え、相手の気持ちを知り、互いに受け入れ合える子どもたちになれるように、私たちもその思いに寄り添ってまいります。集団の中で過ごす楽しさを感じ、充実した時を過ごせるよう導いていきますので、引き続きよろしくお願いいたします！

ただいま子どもたちは 5月5日 こどもの日 に向けて、こいのぼりを作っています！



戸山幼稚園では、四季折々の日本の伝統行事の際には『本物に触れる』ことを大切にしています。そのスタートがこいのぼりです💡園庭で風を受けて泳ぎ出すこいのぼりを見ては「あ！およいだー！！！」と歓声があがります。これが、子どもたちの心が動いた瞬間ですね。そうして興味を持ち、自分たちもそのこいのぼりが欲しい、作ってみたい、と意欲が湧いたところに製作活動が始まるのです。特にゆりさんは、ホールの広さ程あるこいのぼりを見て、その体の中をくぐって、遊びながらこいのぼりを親しみました！！（実は、子どもたちに遊んでほしいと、卒園児のお父様が作っていらっしゃったこいのぼりを寄贈してくださったのです♡）すると出てくるアイデアは、大きなこいのぼりが作りたいということ。きっとこれから、小さい子たちを驚かせるこいのぼりを作り上げてくれることでしょう♪年少さんは安心して遊び出せるよう感触遊びを楽しみながら、さくらさんは強いこいのぼりになるよう、うろこを沢山切り抜いて貼って…それぞれ、自分だけのこいのぼりを作っています。各学年の詳しい様子は、クラスだよりをお待ちください。

それぞれの年代に合わせて、楽しみながら作り上げるこいのぼりが園庭に泳ぎ出すのをどうぞ楽しみに♪



<お話窓口につきまして>

お母様方のお悩みや心配事に応じて個別にお話ができるように時間を設けることが可能です。特に卒などは設けず、お声がけいただき次第、日程を決めて父母の会の部屋にて行いますので、どうぞお気軽にお声がけくださいませ。なお、小林先生の対応できる曜日は基本的に金曜日となります🙏